

2期目に向けて ～埼玉の未来に向けて責任を果たす～

2つの歴史的課題に立ち向かい 安心安全で持続的に発展する埼玉県へ

人口減少・超少子高齢社会の到来

- ◆ 国勢調査開始以降、全国で唯一人口が増加し続けた埼玉県が、**人口減少**へ
- ◆ 75歳以上の高齢者人口が、**全国で最も早いスピードで増加**

激甚化・頻発化する災害、パンデミックなど

- ◆ 大雨・降ひょう・竜巻などの**激甚化・頻発化**
- ◆ 今後30年以内に約70%の確率で発生する**首都直下地震**
- ◆ **新たなパンデミック**の発生リスク

課題への対応

埼玉版スーパー・シティプロジェクト

DX・行政改革

埼玉版FEMA

ほか

【2期目に向けて】

1 少子高齢化／災害の頻発・激甚化に対応可能な未来を見据えたまちづくり

● 埼玉版スーパー・シティプロジェクトのさらなる拡大

(1期目)

29市町がプロジェクトに参加



(2期目)

令和8年度に**46市町村**
早期に全市町村の参加を目指す

■ 参加29市町



● 埼玉版FEMAの推進で、災害にさらに強靱な県に

(1期目)

風水害、地震災害、大雪災害の
シナリオを作成



(2期目)

・風水害等のシナリオのブラッシュアップ
・**火山噴火、国民保護**など新たなシナリオの作成

